

記事の書き方などについて学んだ「かべ新聞づくり講習会」= 30日、高浜町高浜公民館



- コンパクトに分かりやすく書く
- 名前や地名、数字は正確に
- 読者のためだけにクマや地獄などを使わず、記事がよみやすくなる
- 1つのテーマに、1つの記事
- 情報が多すぎたら、捨てる勇気も
- 誤ったことを、感想は別に書く
- たまには コラムや詩歌など

壁新聞作り こつ学ぶ

高浜で
親子ら熱心に
講習会



「県子ども会壁新聞コンクール」(県子ども会育成連合会主催、福井新聞社共催)に向けて、高浜町子ども会育成連合会は30日、同町高浜公民館で、「かべ新聞づくり講習会」を開いた。町内の親子ら12人が記事の書き

方などについて学んだ。福井新聞社の川塚康弘・みんなの新聞部長が講師を務めた。川塚部長は記事執筆のポイントとして▽コンパクトに分かりやすく▽名前や地名、数字は正確に―などとアドバイスした。また新聞のレイアウトについても説明。川塚部長は「写真や地図などを使うと見やすくなる」とも伝えていた。息子と参加した井ノ上亨さんは「記事は逆三角形で、大事なことから先に書く」ということが印象に残った」と話していた。(小柳慶祥)